

教育文化の充実として

心豊かな人材を育てます

将来の村を担う人育成

学校教育、幼児教育の充実の振興

少子高齢化が進む中で学校統合の推進に関する意見も出されていますが、今おかれている状況の中では、村立の小

中学校5校体制を基本とし、教育環境の整備充実、幼児・児童生徒の健やかな成長と豊かな人間性を育むための教育内容の充実を図ることが大切であると考えます。

学校の自主性に基づく特色ある学校づくりを推進するとともに、地域と連携した開かれた学校づくりに引き続き努めてまいります。

社会教育の充実、地域のリーダーの育成の振興

生涯学習の一層の推進を図るとともに本村の産業や保健、医療福祉などの各分野を担う人づくりを重要課題と据え、地域づくりを担う意欲と実行力のある人材の育成に引き続き努めてまいります。

また、生涯学習事業の拠点施設となつてい、ふれあい交流センター、図書室、子育て支援室などの充実や、そのほか既存の公的施設の学校教育活動、社会教育活動への有効活用などについても引き続き取り組んでまいります。

芸術文化、スポーツ活動の振興

村民一人ひとりが、気軽に芸術文化、スポーツ活動を楽しめ、心豊かな人生を過ごし、心身ともに健康で文化的な生活を実現できるように芸術・文化・スポーツに親しむ機会を提供し、これらの活動を都市住民などの交流やグリーンツーリズム活動にも引き続き活用してまいります。

皆で協力し村おこしを
コミュニティ活動、交流活動、住民意識改革の推進
村民総参加の村おこしを目指し、地域との連携による自然体験活動や伝統文化伝承活動、世代間交流などを通じて村民の気持がひとつになれようとする住民意識の醸成に引き続き努めてまいります。

少子高齢化、後継者対策の振興

少子高齢化が進む中で村の産業や社会活動を支える地域後継者の不足が深刻化してきております。

その原因の一つである結婚対策も大きな課題となっております。若者の交流の場の設定、定住促進対策、Uターン者の受け入れ対策も急務となっており、高齢者の社会参加促進も含め、引き続き取り組んでまいります。



普代中生の職場体験。豊かな人間性をはぐくむ教育を進めます



ひたいに汗しながらそばの種まきに精を出す子どもたち。自然体験や世代間交流を通して大切な事を学んでいきます